

各位

2023年9月14日

会社名 株式会社ジェネレーションパス
代表者名 代表取締役社長 岡本洋明
(コード番号: 3195 東証グロース)
問合せ先 取締役 鈴木智也
(TEL. 03-5909-2937)

2023年10月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

2022年12月15日に公表いたしました2023年10月期(2022年11月1日~2023年10月31日)の通期連結業績の予想値について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

2023年10月期(2022年11月1日~2023年10月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	18,735	325	380	248	30.61円
今回修正予想(B)	15,000	10	80	20	2.46円
増減額(B-A)	△3,735	△315	△300	△228	—
増減率(%)	△19.9	△96.9	△78.9	△91.9	—
(ご参考) 前期実績 (2022年10月期)	15,979	74	396	343	42.34円

2. 修正の理由

当期連結業績につきましては、ECマーケティング事業において、主にYahoo!ショッピングにおけるモール全体としてのキャンペーンが大きく減少した影響で当社の同モールでの売上高が想定を大きく下回り、売上高は当第3四半期連結累計期間の実績において前年同期比4.0%増と伸び率が鈍化したこと、及び商品企画関連事業において、在外子会社における既存取引先の販売不振の影響により出荷数が大きく減少したことから売上高は当第3四半期連結累計期間の実績において前年同期比39.5%減で推移していることその他、同事業で見込んでいた新規取引先の受注予定について、その多くが翌期へ期ずれ見込みとなったことから、連結売上高も前回発表予想を下回る見込みとなりました。

上記理由により、当期連結売上高予想の修正をいたします。

また、利益面につきましては、上記売上高減少の影響に加え、円安による海外からの仕入価額の上昇、PB商品の開発やシステム開発に対する将来を見据えた投資を先行させた影響等により、営業利益予想、経常利益予想及び親会社株主に帰属する当期純利益予想を修正いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上